



2024年3月1日
株式会社 公文エルアイエル

学習者の約半数が、教室在籍5年以上！

公文書写に学ぶ、習いごとを続ける秘訣

公文エルアイエル（代表取締役社長 津田美衣子）は、公文式学習の特長を書写の分野に活かした「公文書写教室」を日本全国に展開し、就園前の幼児から90代のシニア層まで、幅広い世代の方々に、文字をきれいに書ける喜びと、その過程で得られる楽しさを実感していただいております。

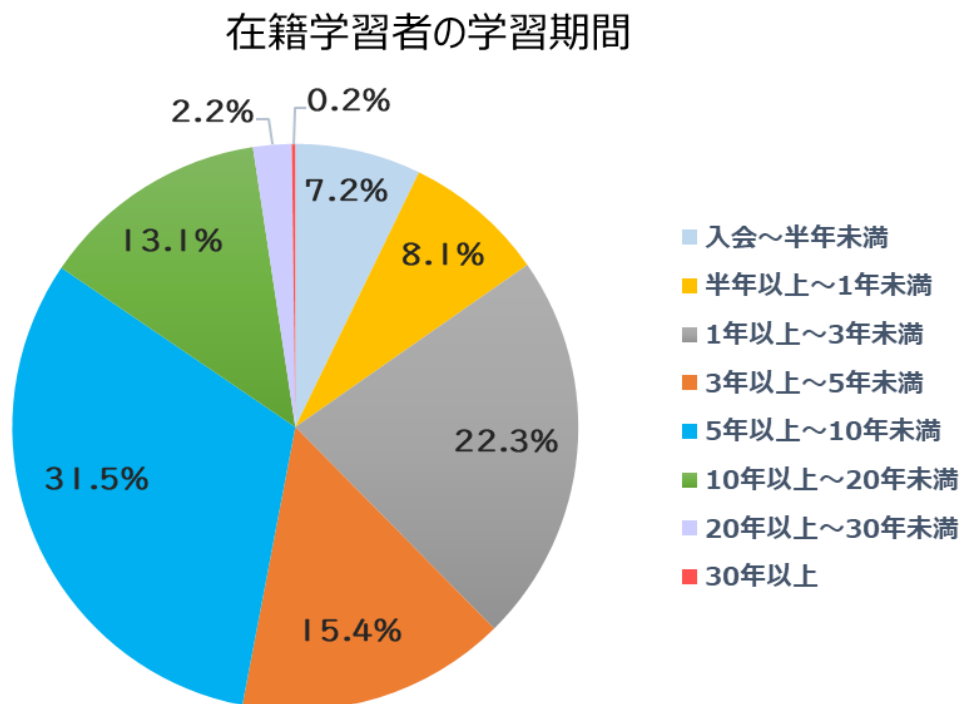
この度、公文書写学習者の教室在籍期間を調査したところ、学習者の約半数にあたる47%の方が、5年以上の長きにわたり、公文書写教室に在籍されていることがわかりました。長く公文書写を学習されている方々にお話をうかがう中で、その理由や習い事を長期間続けることの秘訣が見えてきました。

【調査概要】 調査方法：社内データ集計

対象者：在籍学習者 継続期間の割合（中学生以上を対象）

調査期間：2023年12月度

◆公文書写学習者の在籍期間は、5年以上～10年未満が最多



このグラフは、公文書写教室に在籍する中学生以上の学習者が、「どれくらいの期間学習しているか」を構成比にしたものです。一番多いのは「5年以上～10年未満」で31.5%。5年以上学習者を合計すると47%にのびます。また、0.2%と少数ではありますが30年以上にわたり学習を継続されている方もいます。

このように長く続けることができる「公文書写」の魅力とは、どこにあるのでしょうか。

◆公文書写を長く続けられる 4 つのポイント

長期学習者のみなさんのお話からは、公文書写が長く続けられるポイントは 4 つに整理できるようです。これは書写だけでなく、「長く続けられる習い事」を見つけるときの参考になるのではないのでしょうか。

① 自分だけの特別な時間

忙しい日常生活の中で、「書写に取り組む時間は、自分だけの特別な時間」と考える方がいます。ひとつのことに集中し、無になることができる時間は、何ごとにも代えられない価値があるようです。

② 生活の中で習慣にしやすい

長く続ける方は、教材に向かい、文字を書くことが日々の習慣になっています。毎日同じ時間に取り組む方もいらっしゃるが、仕事の休憩時間や家事の間に手が空いた時を活用する方など、時間を作る工夫は人それぞれですが、まずは「学習する姿勢を身につける」ことで、習慣になりやすいようです。

③ 目標の設定と学習成果の実感

「書写力向上」を目標に定め、文字に関する資格取得を目指す人も多くいらっしゃいます。そして学習を続ける中では、美しい文字が書けるようになる達成感や、人から褒められる喜びが励みとなり、自己肯定感が高まることで、ますます学習の継続につながっていきます。

④ 励まし合える教室と多彩なプログラム

長く続けられる方は、教室に通うこと自体をとっても楽しみにされています。先生の励ましはもちろん、仲間であり、時にはライバルにもなる、幅広い世代の学習者の存在も大きいようです。また、公文書写は「ペン習字」「かきかた」「筆ペン」「毛筆」と教科も多彩で、教材も豊富なため、長く続けても飽きることがないのでしょう。

◆気負わずに自分のペースで～30 年以上学習を継続する I さん～

I さんは中学生のとき、ふとしたきっかけで公文書写を知り、高校入学とともに教室で学習を開始。その後、大学進学・就職・結婚・出産・育児と、人生の転機においても学習を続け、40 代になった今でも教室に通っていらっしゃいます。I さんにとって、「公文書写」とはどのような存在だったのでしょうか。



KUMON now! トピックス Vol.505

公文書写 – 30 年継続学習
人生を長い目で見て
自分のペースで続ける

<https://www.kumon.ne.jp/kumonnow/topics/vol505/>

この記事では、長期継続者ならではの学習の取り組みや、日常生活への向き合い方についてお聞きしました。I さんの人生を長い目で見る視点や物事を続けるための考え方は、習い事に限ることなく、参考になることでしょう。ぜひ上記「KUMON now!」の記事をご覧ください。

◆「書写を習うのはハードルが高い？」～web アンケート調査から～

最後に、公文エルアイエルが2019年に実施した「美しい文字に関する意識調査」の中から、「書写を習いたいと思いつながら習っていない理由」を紹介します。（対象：30代以上男女800名 複数回答可）

	理由	回答率		理由	回答率
1位	受講料が高そう	35.8%	7位	今さらうまくなる自信がない	16.2%
2位	時間がない	31.7%	8位	難しそう	11.1%
3位	きっかけがない	31.0%	9位	通信教育で挫折した	6.3%
4位	長続きしない気がする	24.4%	10位	どうすれば習えるのか分からない	5.9%
5位	近くに習えるところがない	22.1%	11位	先生が厳しそう	3.0%
6位	一歩踏み出す勇気がない	21.0%	12位	その他	2.2%

もっとも多いのは「受講料が高そう」でした。かかる費用や道具が高額だというイメージは、書道の世界を連想されているのかもしれませんが、公文書写は芸術性を求めるものではなく、日常生活に必要な美しい文字を書くことを目的にしていますので、筆記具も身近なもので十分です。

手書きの文字だからこそ伝えることができる、相手を想う気持ちや心のぬくもりは、いつの時代も変わることはありません。もっと気軽に書写を楽しんでいただきたいと思います。

※【美しい文字に関する意識調査 2019】「大人から子どもまで年齢に関係なく 誰でもできる習い事」の1位は書道・書写！
（公文教育研究会プレスリリース：<https://www.kumon.ne.jp/press/10788/>）

■「美しくなる。嬉しくなる。好きになる」

公文書写を体験してみませんか ■

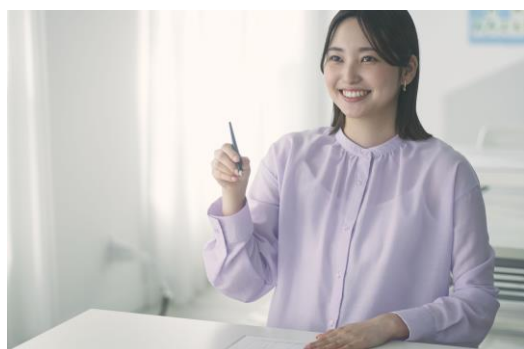
3月11日（月）～31日（日）、公文書写教室は無料体験学習を実施します。

この期間中、週1回・最大3回まで無料で学習をすることができます。

文字を書く楽しさや、美しい文字を書ける喜びをこの機会に感じてみませんか。

公文エルアイエル公式ウェブサイトより、お近くの公文書写教室へぜひお申し込みください。

<https://www.kumon.ne.jp/lil/>



■プレスリリース・公文書写教室に関するお問い合わせ ■

公文エルアイエル マーケティング推進部 マーケティング推進1チーム
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービル18F
TEL：03-3201-7822

メールアドレス：lilb-support@kumon.co.jp

公文エルアイエルウェブサイト→<https://www.kumon.ne.jp/lil/>